

所在地	〒533-0013 東淀川区豊里5丁目14番60号
電話番号	06-6328-0241
FAX	06-6328-2784
校長名	小原 正
開校年度	明治7年度



◆学校からのメッセージ

本校は本年度創立152周年を迎えます。
学校が保護者や家庭としっかり協働体制を構築し、地域と連携をはかり、子どもたちが「元気に笑顔ですごせる」学校づくりを行います。私たちすべての教職員の願いは、子どもたちみんなが「豊里小学校が好き」と胸を張って言える教育活動の実践です。
その理念のもと、「明るく楽しくやさしさあふれる学校」をめざし、重点目標に「自他を尊重し、深く考え、やりきる子どもを育てる」を掲げ、①学力の向上②体力の向上③学び合う集団の育成④保護者・地域との連携の4項目について取り組みを進めています。特に大切にしたいのは、子どもたちの安全が守られ、安心して過ごせる学校づくりです。そのためにもお互いの良さを知り、尊重し合える人間関係を作ること、よく考えて行動すること、最後まで粘り強く取り組むことを教育活動の軸においています。

◆運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

「学校に行くのは楽しいと思いますか」「学校のきまりを守っていますか」「自分には良いところがある」の項目の肯定的回答の向上、「不登校児童の減少」をめざす

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

「対話的な学習に関する項目」「運動やスポーツすることが好きですか」「英語の勉強は好きですか」の項目の肯定的回答の向上、「特に国語科の学力向上」をめざす

【学びを支える教育環境の充実】

「児童の学習者用端末を授業で週3回以上活用」「教員の1か月あたりの平均時間外勤務を月20時間以下とする」をめざす

◆令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果から

○結果の分析

国語、算数、理科のすべてにおいて平均正答率が全国、大阪市を下回っている。また、「将来の夢や目標を持っていますか」の項目において「あてはまる」と答えた割合が全国平均を上回っている。

○本校の取り組みとアクションプラン

- ・国語科、算数科、理科のすべてにおいて基礎的、基本的な知識の定着に一定の取り組みの成果が見られた。
- ・国語科では、一人一台端末を使って調べた多くの情報を取捨選択しながら自分の考えをまとめ、発信する力を養うことで、理解を深化させる。
- ・算数科では、「比例や割合、速さ」など伴って変わる数量の関係について分かったことを友だちに伝え合うなかで、図や写真、グラフなどの読み取る力を養い、数量の关系到着目する問題にも意欲的に取り組めるようにする。
- ・理科では、観察や実験を多く経験させることで興味・関心を高めることで、さらなる基礎的、基本的な知識の定着を図る。
- ・モジュールタイムの反復学習、基礎学力強調週間などの取り組みにより基礎基本の定着が見られる。

平均正答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	64	57	53

【P.20に全国・大阪市平均を掲載。】

◆令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果から

○結果の分析

- ・男子においては、握力、長座体前屈、50m走、ソフトボール投げが全国・大阪市平均を上回った。女子においては握力、50m走が全国・大阪市平均を上回った。また、男女ともに体力合計点は、全国・大阪市平均を下回った。
- ・運動やスポーツに好感をもつ児童の割合も低く、特に女子においては顕著な結果となった。また、1週間の総運動時間が60分未満の児童も女子では著しく多い傾向である。
- 本校の取り組みとアクションプラン
- ・全校で「なわとびギネス」、「かけ足タイム」、校外での耐寒かけ足大会等に取り組んでいる。体力の向上や持久力の向上に向けて、児童が主体的に目標を設定し取り組んだ結果として、運動に対する意欲向上につなげることができた。
- ・男女共に瞬発力、持久力に関わる項目での力を伸ばす必要がある。今後は体育学習等でサーキットトレーニングや体幹や柔軟性を向上させる体づくり運動を取り入れ、継続して続けられる運動の工夫を行っていく。
- ・学校生活以外でも運動に親しみ運動に取り組む児童の割合を高くするために、運動・スポーツの良さや大切さについて、継続して啓発していく。

種目別平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
男子	17.73	17.70	35.61	32.70	41.00	9.15	143.67	23.76	52.00
女子	16.07	17.50	35.13	28.98	25.02	9.76	124.41	11.49	47.36

【P.20に全国・大阪市平均を掲載。】

◆学校行事の内容（令和7年度）

- 4月 入学式 学習参観
- 5月 遠足 避難訓練（地震・津波）・引き渡し訓練
- 6月 健康診断 水泳学習
- 7月 創立記念日 期末個人懇談会
- 9月 遠足 学校公開 修学旅行
- 10月 運動会 避難訓練（火災） 遠足
- 11月 自然体験学習
- 12月 作品展 期末個人懇談会
- 1月 防犯訓練 書き初め大会 卒業遠足 漢字検定
- 2月 かけ足大会 クラブ活動見学会
- 3月 卒業を祝う会 卒業式 修了式



◆特色ある教育活動

①学力の向上に向けての取り組み

- 毎日モジュールタイムを設け、児童が国語や算数の基礎・基本の定着をめざす。
- 図書委員会の読み聞かせや地域ボランティアによる読み聞かせ「えほんばたけ」に取り組んでいます。
- 一人一台端末を日々の授業で活用して、自分の思いや考えを多様な方法で伝えられるようにしています。

②道徳心・社会性の育成への取り組み

- 異学年交流を取り入れた集会活動や児童会活動への参加を通して、学校全体の交流を図っています。
- 児童会活動の「あいさつ」運動を学期に1回実施し、1日の始まりを楽しく過ごせるようにしています。

③健康・体力の保持増進への取り組み

- 年間各学年1回以上の栄養指導と給食週間での給食集会などを通して、食育を充実させています。
- 外遊び、みんな遊び、「なわとびギネス」や「耐寒かけ足」などの日常の活動と、行事を年間を通して行っています。

◆「豊里っ子宣言」

「すすんで気持ちのいいあいさつをする子」
「友だちを大切にする子」
「人の話をしっかり聞く子」

- 自分からすすんであいさつができることが、豊かな人間関係づくりの第一歩と考えています。本校では、児童会の呼びかけで、すべての学年の児童が校門に立ち「朝のあいさつ運動」を行っています。
- 「豊里カーニバル」では、異学年のたてわり班で上級生が中心となり出し物の企画・運営をしています。これらの経験を通して他者を大切にする気持ちを育てています。
- 教職員一同、児童の視点に立った対応を常に心がけ、子どもたちの自尊心を高めるとともに「豊里小学校の児童であることを誇りに思う」ことができるような指導・支援を心がけています。



◆安心・安全な学校をめざして

- 子どもたちが安全に登下校できるように地域の見守り隊や保護者と連携した見守り活動を行っています。
- 本校のホームページは学校での子どもたちの様子を伝えるだけでなく、地域・保護者の方々の声や教育に関する情報を充実させ、毎日の更新につとめています。総アクセス数も高く、学校と家庭、地域をつないでいます。
- 子どもたちの安心・安全にかかわることについては、「ミマモルメ」を用いて迅速に保護者の皆様に連絡ができるような体制を整えています。
- すべての子どもが安心して過ごせるために、「にこにこ教室（スペシャルサポートルーム）」を設置しています。